

# みどりみらい ぐんじとしのりの議会報告

99/11/24  
45-8362

Vol. 16

西の原 2-3-6-104

TEL/FAX

E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

## 高校問題の今は？ / 千葉県庁に行ってきました。

11月2日(火曜日)に印西市議会で千葉県庁に高校新設のお願いに行きまして。  
これは印西市特有の事情を訴え「新設の必要はない」という認識を埋めてもらうためです。

### \* 平成11年の印西市「高校誘致活動の現状」

平成11年1月13日 千葉県教育庁(企画広報課)へ市長直接要望  
2月22日 私学団体連合会へ私立高校の立地要望

市役所で「千葉県高等学校将来計画協議会」の資料収集に努める

(6月定例議会)千葉県知事、千葉県教育長、千葉県議会議長、高等学校将来計画協議会会長、宛てに高校新設の要望書等を提出。

7月20日 市役所内に「高校建設促進対策本部」設立

7月29日 千葉ニュータウン関係市町村(印西市 / 白井町 / 印旛村 / 本埜村)  
担当課長会議

7月30日 千葉県市長会の要望事項として依頼  
(6月3日付け千葉県市長会から要望についての照会あり)

8月17日 第1回高校建設促進対策本部会議開催  
(仮称 千葉ニュータウン地域高等学校建設促進期成同盟の設立の確認)

(9月定例議会)印西市議会高校問題協議会の設立

10月 4日 (仮称)千葉ニュータウン地域高等学校建設促進期成同盟設立に  
向けての担当課長会議

期成同盟設立総会に向けての日程調整の確認

10月 7日 印西市議会高校問題協議会

11月 1日 期成同盟設立総会(関係市町村の首長と議長による)

### \* 高校問題の現状は？

現在、県の高校問題の解決を図るための諮問機関として「千葉県高等学校将来計画協議会」という協議会があり、この協議会では今年度末までに公立高校のあり方や、中高一貫教育等について、報告書をまとめ、県教育委員会に提言します。今回は、協議会を踏まえての会議となりましたが、「少子化ですから(高校を)つukらないようにしよう」という県の方針は変わらず聞かされましたが、「凍結」という言葉を追及したところ、文書としては「凍結」という表現はないとのことでした。公立、私立とも県との「申し合わせ」(文書はありません)により現在は新設ができない状況ではありますが、「印西市」としては、近隣市町村と協力し、是非とも「高校新設の願い」を実現して行きたいものです。

尚、この訪問後に県教育委員会より県立校の学区制度を現行の12学区を9学区に再編する案が「千葉県高等学校将来計画協議会」に提示されました。(2001年春からの実施か?)  
この案によると印西市では、96校の県立高校を選択できるようになる可能性があります。市民皆様の負担は変わらずに存在するわけですから、印西市の努力の範囲で解決可能な都

市づくりのあり方の問題の一つと認識し、市内への誘致活動を行っていきたいと思います。  
高校設置は印西市民の願いです。既に印西市内に3つ高校用地は確保されているのです。  
(木刈、高花、牧の原駅東側 草深と印旛村造谷にまたがる地区))  
今後ともご協力/ご支援頂ければ幸いです。

## 鉄道問題を考える(4)

### 運賃値下げのためには？ ( )

今回は、運輸省運輸政策局総合計画課から提示されている「21世紀初頭における交通政策についてのご意見募集」の文面を提示し、今後の運賃値下げにはどのように行動したほうがよいかを考えたいと思います。

#### 「21世紀初頭における交通政策についてのご意見募集」

現在、運輸政策審議会において、「21世紀初頭における総合的な交通政策の基本的方向について」(諮問第20号)の審議が行われていますが、運輸省としては、広く国民の皆様からのご意見等を募り、審議に積極的に反映させていきたいと考えております。

つきましては、現在の交通が抱える問題点や今後の交通に期待することなどについての皆様のご意見・ご要望等を、以下の宛先まで是非お寄せ頂きますようお願い致します。

なお、書式・分量は自由ですが、意見1項目あたり1~2行程度の要旨と居住都道府県名、年齢及び性別を記載した用紙(A4)を添付して下さい。(受付期間は、平成11年9月6日(月)から当分の間とさせていただきます。)

#### (1) 電子メールの場合

ご意見・ご要望等ございましたら、21TRANSPORT@so.motnet.go.jp  
までメールをお願いいたします。

#### (2) FAXの場合

FAX番号：03-3580-3086  
宛 先：運輸省運輸政策局総合計画課 谷口 宛

#### (3) 郵送の場合

〒100-8989 東京都千代田区霞が関2-1-3  
宛 先：運輸省運輸政策局総合計画課 谷口 宛

用紙はできるだけA4をお願い致します。

>>> 以上 本文 ここまで

「運賃の引き下げについて」は、私は、**受益者負担を押し付ける運輸政策の責任性を明確化する必要がある。用地取得費の国費負担が必要。成田新高速鉄道の早期実現の3点が、今後取り組んで行く政治課題であろうと考えています。次回以降、運賃引き下げへの提案を更に研究/報告して行きたいと思います。**

\* いつもご声援ありがとうございます。12月定例議会は、12月1日より開会され、17日迄の会期で開催されます。現在、定例議会に向けて資料を収集中ですが、次回はこの紙面で「12月定例議会への一般質問案」を中心に報告して行きたいと思います。(11月までに発行します。)

- 市政への要望はお気軽にお寄せください。一緒に皆様と印西市の、千葉ニュータウン

の将来を考えて行きたいと思いますのでご指導宜しくお願いいたします。

